

部局名	財務部	所属名	納税課	所属長名	土生 光浩	電話	483-1151 内線3360
-----	-----	-----	-----	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3074	事務事業名称	市税徴収管理事業				短縮コード	経常	3074	臨時	3075	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	02	徴税費	目	02	賦課徴収費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	地方税法第1章、同法第3章第1節から第8節、同法第4章第6部、八千代市税条例、八千代市財務規則、国税徴収法								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
上記根拠法令に基づき市税滞納者の対し、納税を促した結果収入未済となってしまった納税者に督促及び催告等をし、市財政の根幹をなす市税の確保を図る。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	07	計画の推進のために					
不況及び震災の影響による経済状況の悪化により、法人、個人等税収の落込みが見込まれる。					大項目(節)	01	市民主体による自主的な行政経営					
					中項目	03	第3章持続可能な行政経営の確立					
					小項目	02	(2)健全な財政運営の推進					
					細項目	01	①財源の確保					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市税納税者							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: ・市税の徴収 ・文書催告 ・滞納処分							
	※平成24年度に計画していること: ・市税の徴収 ・文書催告 ・滞納処分							
意図 (何を狙っているのか)	納税者から納付された金額を正確且つ迅速に消し込み処理をする。納期限の経過した滞納者に対しては、文書、電話、臨戸等により納付を促し、納付に応じない者については、滞納処分により納付を確保する。							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	市税調定額(現年及び滞納繰越分)	単位	22年度		23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	市税調定額(現年及び滞納繰越分)	千円	29,433,976	26,434,219	29,404,340	28,856,198	
	指標2	滞納者数	人	15,350	16,000	15,651	16,000	
	指標3							
活動指標	指標1	市税収入額	千円	26,616,005	25,289,595	26,637,758	26,127,450	
	指標2	文書催告件数(延べ件数)通知書単位	件	37,320	40,000	13,224	13,000	
	指標3							
成果指標	指標1	市税現年収入額/市税現年調定額	%	97.56	98	97.6	97.68	
	指標2	滞納繰越分徴収額/滞納繰越調定額	%	20.73	17	20.37	18.67	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3074	事務事業名称	市税徴収管理事業		所属名	納税課
	単位	22年度		23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円			
		県	千円			
		地方債	千円			
		一般財源	千円	33,222	31,113	29,918
	その他	千円				
	主な事業費の内訳		普通旅費97千円 消耗品費638千円 印刷製本費682千円 修繕料100千円 通信運搬費7,207千円 手数料8,239千円 保険料46千円 委託料12,622千円	普通旅費99千円 消耗品費607千円 印刷製本費716千円 修繕料220千円 通信運搬費7,813千円 手数料8,382千円 保険料68千円 委託料9,751千円	督促状等印刷費 641千円 督促状等郵送代 7,043千円 滞納整理管理パソコンシステム 保守点検委託料 2,505千円 滞納整理管理パソコンシステム 借上料 3,413千円	賃金 1,800千円 消耗品費 532千円 印刷製本費 1,514千円 通信運搬費 7,863千円 手数料 8,374千円 委託料 5,931千円 使用料及び賃借料 497千円
人件費 (B)	千円	123,961.7	124,884.8	140,917.3	131,055.9	
トータルコスト (A)+(B)	千円	157,183.7	155,997.8	170,835.3	157,866.9	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	確実な徴収を行う事により、市の財源である市税の確保を図る。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	財源確保のため、継続して行く事業であるため。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	国税徴収法141条及び地方税法298条等の規定により、徴税吏員でないと行使出来ない権限があるため、民営化で行える事業ではない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	現状の結果に、対象と意図が結びつくため。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	再任用職員による窓口対応、電話催告、訪問徴収を行うことにより、有効性を向上させられる。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
		<input type="checkbox"/> 民間委託等				
<input checked="" type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用	2	実施主体 (所管部署)				
	<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					
	<input type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	平成24年7月から稼働する基幹情報システムの安定した運用を行うことが必須である。			
		<input type="checkbox"/> ない				

コード	3074	事務事業名称	市税徴収管理事業			所属名	納税課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			全体的に徴収率は微増となっているが、国の税法改正に伴い、低所得者に対する負担増などの理由により、滞納繰越分の徴収率の低下が見られることから、再任用職員を増員配置することにより徴収業務についてさらなる強化する必要がある。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	再任用職員の増員配置により、人件費の増は伴うが徴収率の向上につながる。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市議会及び監査委員より税の公正公平の観点から、行政サービスの財源である市税の徴収率の向上に努めるよう指摘がある。	

所属長コメント	再任用職員の増員配置により経費の増は伴うものの、納税困難者との折衝機会等を拡大し、徴収率の向上を目指す。また、基幹情報システムによる一元的な管理による賦課・収納情報を活用し効率的な徴収体制を整える。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	再任用職員の活用については、基幹情報システムとの活用・連携により迅速かつ効率的な事業の遂行に努めること。